

スイスにおける処方用医療用大麻の供給不足を回避 | Astrasana Holding AG と Sanity Group が提携

Swiss-Press.com 掲載リリース 日本語訳(アストラサナ・ジャパン HP 掲載用)

原文タイトル	Cannabis auf Rezept - Versorgungsengpass in der Schweiz abgewendet(処方箋による医療用大麻 — スイスにおける供給不足を回避)
掲載日	2026年6月18日
掲載媒体	Swiss-Press.com
発信元	Astrasana Holding AG

原文 URL:<https://www.swiss-press.com/cannabis-rezept-versorgungsengpass/1827710>

【本資料について】

本資料は、2026年6月18日に Swiss-Press.com に掲載された Astrasana Holding AG のプレスリリース「Cannabis auf Rezept - Versorgungsengpass in der Schweiz abgewendet」の日本語訳です。

原文出典:Swiss-Press.com

原文発信元:Astrasana Holding AG

原文掲載日:2026年6月18日 14:56

日本語訳作成:アストラサナ・ジャパン株式会社

本資料は、スイスにおける医療用大麻およびカンナビノイド由来医薬品に関する海外ニュースを日本語で紹介することを目的としています。日本国内における違法薬物の使用、所持、栽培、売買等を推奨・助長するものではありません。また、特定の疾患に対する治療効果を保証するものではありません。

処方箋による医療用大麻 — スイスにおける供給不足を回避

2026年6月18日、クローテン、チューリッヒ州(ots)— スイスでは、カンナビス由来医薬品を利用する患者がますます増えています。需要は供給を上回るペースで拡大しています。

スイスにおける医療用大麻の主要事業者の一つである Astrasana は、今後予想される供給不足に対応するため、新たなパートナーシップを開始しました。同社は、ドイツにおける医療用大麻市場のリーディングカンパニーである Sanity Group とともに、スイスの医療用大麻患者への供給確保を目指します。

「2022年の自由化以降、スイスにおける医療用大麻市場は根本的に変化しました」と、Astrasana のマネージングディレクターである Yves Antoniazzi は述べています。

「現在、約 6,000 人の患者がカンナビス由来の治療の恩恵を受けており、需要は毎月さらに増加しています。Sanity Group という、長期的にこの供給を確保するための適切なパートナーを見つけることができました。」

スイスの製薬・カンナビス企業である Astrasana は、カンナビノイド由来医薬品において、栽培から製造、処方、薬局を通じた販売に至るまで、幅広い領域で主導的な役割を担っています。

2022年以降、スイスでは医師が連邦政府の特別許可なしに、カンナビス由来医薬品を処方できるようになりました。Astrasanaの販売子会社である Bogen Pharma AG は、2025年初め以降、月次売上が約20%成長しています。同社を通じて、Sanity Groupのプレミアム製品ライン「avaay Medical」が、今後スイス国内20以上の薬局で提供される予定です。

需要拡大、限られた供給

「Sanity Groupは、優れた製品品質、専門的な組織体制、信頼できる供給能力により、私たちが納得させてくれました。このパートナーシップにより、需要が拡大する中でも、スイスの患者の皆さまに安定した供給を確保することができます」と、Yves Antoniazziは述べています。

ドイツが合法化後の影響に対応し、多くの製造事業者が供給不足に直面している一方で、スイスのモデルは機能しています。このことは国際企業を引き寄せるとともに、Astrasanaが早い段階から体制、サプライチェーン、パートナーネットワークに投資してきた戦略の正しさを裏付けています。

「スイスは、医療提供の分野においても、現代的な規制アプローチの観点からも、私たちにとって欧州における重要な市場です。Astrasanaとの協力を大変うれしく思っており、患者の皆さまへの供給をさらに改善していくため、共に取り組んでいけることを楽しみにしています」と、Sanity Group Switzerlandのマネージングディレクターである Leonhard Friedrichは述べています。

www.astrasana.ch

Sanity Group について

Sanity Groupは、カンナビノイドの有意義な活用とエンドカンナビノイドシステムの利用を通じて、人々の生活の質を向上させることを目指しています。重点を置いているのは、カンナビノイドを基盤とする医薬品およびコンシューマーグッズです。

Sanity Groupは、2018年に Finn Age Hänselによりベルリンで設立されました。同グループには、Vayamed、avaay Medical、ZOIKS(医療用大麻)、Endosane Pharmaceuticals(完成医薬品)、vaay(ライフスタイル)、Grashaus Projects(スイス・バーゼルラント州における科学的な嗜好用大麻パイロット研究)などが含まれます。

www.sanitygroup.com/presse

編集部注:

画像権利は各発行元に帰属します。画像権利:Astrasana Holding AG

Astrasana Holding AG について

Astrasanaは、チェコ共和国、日本、スイスに拠点を有する、医療用大麻製品分野のリーディングカンパニーです。同社は包括的な製薬関連ライセンスを保有しており、患者に安全かつ有効な医療用大麻治療を提供するため、品質と顧客満足を重視しています。

世界には、カンナビスの有用性を必要としていながら、製品を違法なブラックマーケットから入手せざるを得ない患者が数多く存在します。カンナビス産業の新たな工業化により、今後こうした問題の解消が期待されています。